

# 令和4年度 第2回

## 病院経営戦略会議報告

**日時** 令和4年4月19日（火） 13時00分～13時30分  
**場所** 3階会議室1・2  
**出席者** 堀之内院長 小山副院長 増田副院長 安西看護部長  
青木保健福祉局理事 堀越病院経営部長 高橋病院総務課長  
三上病院施設管理課長 富田病院財務課長 増田医事課長  
鈴木情報管理室長 日向患者支援センター副所長  
**事務局** 坂口病院総務課課長補佐

### 内 容

#### ◎高橋病院総務課長

##### 【報告事項】

（時間外勤務の状況（R4.3月実績）について）

- ・医師の平均は52時間で、前月から6時間の増、80時間超えは12名で前月から8名増、そのうち100時間超えは6名で前月から3名増。
- ・歯科医師の平均は65時間で、前月から25時間の増。
- ・専攻医の平均は65時間で、前月から4時間の増、80時間超えは9名で前月から3名減、そのうち100時間超えは5名で前月より1名減。
- ・歯科専攻医1名は、77時間で前月から23時間の増。
- ・コメディカルの平均は27時間で、前月から1時間の増、80時間超えは0名。
- ・看護部の平均は前月同様7時間で、80時間超えは1名。
- ・事務の平均は41時間で前月から8時間の増、80時間超えは6名。
- ・3月については、まん延防止等重点措置が22日から解除となったが、3月分の時間外勤務は増加し、感染症関係職員の時間外勤務も多い状況であることから、3月においても2月と同様に、36協定を超える時間外勤務を災害時と同様の取扱いとすることについて労基署へ事後申請を行う。

→ 時間外勤務については構造的な問題もあるが、働き方改革もあるのでいろいろ考えていかなければならない。（堀之内院長）

（令和4年度の院長ヒアリングについて）

- ・今年の院長ヒアリングについては、5月9日から実施を予定している。
- ・日程については、必要に応じて各診療科等と調整をさせていただく予定。

## ◎三上病院施設管理課長

### 【報告事項】

(ゴールデンウィーク期間の工事について)

- ・旧病棟の解体工事については、4月29日から5月8日まで、周産期棟改修工事については、4月29日から5月5日まで工事を休止する。

(埼玉県新型コロナ調整本部による視察について)

- ・埼玉県新型コロナ調整本部による当院の視察が4月21日に行われる予定。

## ◎日向患者支援センター副所長

### 【報告事項】

(地域連携訪問活動実績報告について(3月分))

- ・3月の地域連携訪問活動実績については、3月途中で蔓延防止等重点措置は解除されたものの、いまだ感染は終息していない状況を考慮して、2月に引き続き訪問活動を取りやめたため、件数は0件であった。
- ・令和3年度の地域連携訪問活動実績については、病診連携が47件、病病連携が20件、合計67件であった。
- ・令和3年度の訪問活動では、各診療科の先生方に同行していただき件数を増加させることができた。
- ・今年度においても、感染の状況を見据えながら、時期をみて各診療科の先生方へ訪問活動の協力をお願いしたいと考えているので、協力をお願いいたします。
  - 地域連携訪問活動は重要であり、しっかりと行っていただきたい。(堀之内院長)

## ◎堀之内院長

- ・先週末から新規の新型コロナウイルス感染症陽性患者が減ってきている。入院患者では、小児、高齢者、合併症を持っている人が残っているような状況。入院患者も減少しており、新型コロナ病床の稼働率も低いという現状を埼玉県新型コロナ調整本部の視察の際には伝えていきたい。
  - 先週末より新型コロナウイルス感染症陽性者数が急激に減ってきているが、ワクチン接種が進んだためなのか理由がはっきりしない状況である。この新規陽性者発生数の状況が続けば、県がフェーズを下げるのが想定されるが、もう少し見極めが必要である。(青木保健福祉局理事)
  - 手術枠については、どのような状況となっているのか。(増田副院長)

- 現在、手術枠として6 + 1 + 1 枠の運用可能な看護師は確保できるが、重症系病床の稼働率が高く厳しい状況である。このことを踏まえると緊急・追加手術の対応は厳しいが、予定手術としての手術枠を6 + 1 + 1 枠として運用することについては対応可能ではと考えている。
- 手術枠を増やすことはすぐにはできないので、事前にアナウンスが必要である。(増田副院長)